

エーデルワイス と グランディ羽鳥湖 スキー報告

【山 域】 那須連峰

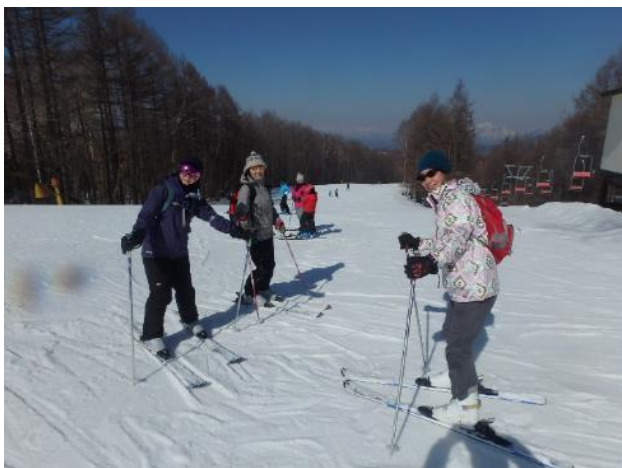
【日 程】 2019年3月2日（土）～3日（日）

【参加者】 CL 柘植（記録）・大木・安岡・ 菌田

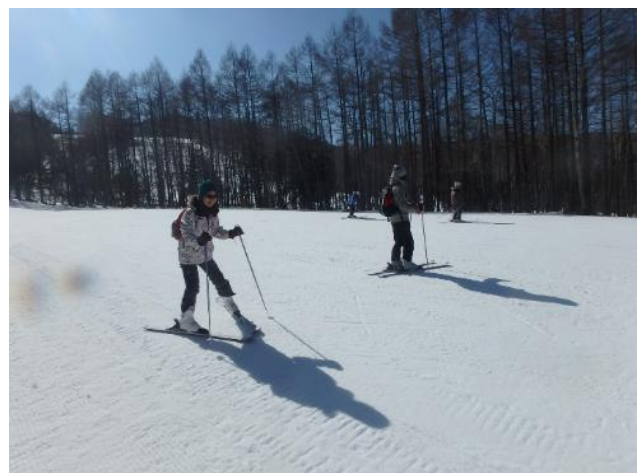
【記 録】 3/2(土) 高原山 エーデルワイススキー場



今回はスキーは？十年ぶりの菌田さんとやはり滅多に行かない大木さんをご案内のツアー。初日のエーデルワイスは先週行ったハンターマウンテンのお隣だが、かなりの客がハンタマに吸収されてしまうらしく、あまり混んでいなかった。柘植以外の3人はいずれもスキーを持っていないので、途中のレンタル屋さんで借りたが、明日の分も含めて2日で3400円と超割安（ゲレンデで普通に借りたら8000円です）。最初はファミリーゲレンデで菌田さんにちょこっと教えたりするが、そもそも自分がそんなにうまくないし、滑っていればだんだんコツが分かってくるので、すぐにフリータイムに切り替える。ゲレンデはマップのおりそんなに広くはなく、コース数も多くはないので、昼休憩までにほぼ1回は滑り終えてしまった。今年はもともと雪が少ないのだろうが、少ない雪がスキーやスノーボーで削られて地肌が露出しはじめているところが何か所もあり、いくつかのコースは閉鎖されていた。この調子だとスキー場自体の閉鎖も時間の問題ではと危ぶまれる。



快晴の空の下ゲレンデに繰り出す



菌田さん最初はかなりヘッピー越



安岡さん



大木さん



いちばん標高の高い枯木ゲレンデでこの状況



夜は鍋です

3/3(日) 北那須 グランディ羽鳥湖スキー場



スキー場のリフトは8:30から動くので早起きして7:30には出ようとか言っていたが、朝食後の団欒で誰も急ぐ気配は見え、結局出発は8:20ごろ。おまけにおバカナビの案内でスキー場到着が40

分くらい余計にかかってしまい、ゲレンデに出たのは 10 時すぎとなってしまった。グランディ羽鳥湖はコース数や初中級者向きであることは昨日のエーデルワイスと似ているが、ゲレンデ全体の標高差は昨日より大きく、したがって個々のコースもやや長くて昨日よりもっと楽しめるという印象だ。今日は関東以西は雨の予報だが、福島県境に近いグランディ羽鳥湖スキー場は晴れており、たまたまだがスキー場のチョイスは大正解であった。

ここのゲレンデはオフピステ（非圧雪の雪面）ではないが、しっかり圧雪されているわけでもなく、雪質も湿り雪のせいかあまり滑りやすくはない。ただゲレンデは空いており、斜度も適度なところが多いので、各自力量にあわせて存分に楽しめたのではと思う。



昨日よりやや姿勢がよくなった？ 藺田さん



軽快な滑りの安岡さん



柘 植



お昼の休憩

ここのスキー場は5時間券というちょうど手頃なリフト券があり、15時まで目一杯すべて今回のツアーを終了した。一旦西那須野塩原IC近くのレンタル屋さんにスキーセット返却のために立ち寄るために下道を走っていると雨が降り出す。ゲレンデの残り少ない雪への影響が心配になるが、今回は丁度天気のはざまの良い部分に巡り合えて超久しぶりの藺田さんや大木さんにも十分に楽しんで？もらえたかな？？という二日間でした。

山行報告：柘植 秀樹